### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

03-053624

(43)Date of publication of application: 07.03.1991

(51)Int.CI.

H04B 10/10

H04B 10/22

(21)Application number: 01-188655

(71)Applicant: N T T DATA TSUSHIN KK

VICTOR CO OF JAPAN LTD

(22)Date of filing:

20.07.1989

(72)Inventor: KIKUTA MICHIO

YOSHIKAWA AKIO USHIJIMA HIROSHI

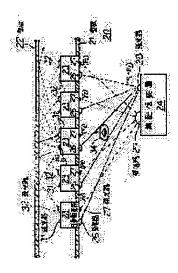
TAKEDA TAKAAKI HIROHASHI KAZUTOSHI IWASAKI YOSHIKI SHICHIJO SHUNICHI

#### (54) RADIO DATA RELAY SYSTEM

#### (57)Abstract:

PURPOSE: To prevent communication from being interrupted in a system of optical radio equipment by sending a data of a data terminal equipment to a center terminal equipment through plural different paths from plural data terminal equipments.

CONSTITUTION: The system is so devised that same data are outputted to a center terminal equipment (collection and allotment equipment) 24 simultaneously through different paths from all data terminal equipments (automatic vending machine) 23. Thus, as clearly understood from figure, even when an obstacle 34 such as a person exists between a designated central automatic vending machine 23 and the message collection and allotment equipment 24, the communication is ensured by other path. Then the radio data relay system in which the possibility of communication interruption is less is obtained.



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]



[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

#### ⑩日本国特許庁(JP)

00 特許出顧公開

## ◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-53624

**Sint. Cl.** 4 H 04 B 10/10

 @公開 平成3年(1991)3月7日

H 04 B 10/10 10/22

8523-5K H 04 B 9/00 R 審査請求 未請求 請求項の数 2 (全9頁)

**3**発明の名称 無線データ中継システム

②特 題 平1-188655

②出 顧 平1(1989)7月20日

**砲発 明 者 菊 田 道 夫 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 エヌ・テイ・テイ・デ** 

ータ通信株式会社内

@発 明 者 吉 川 明 夫 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 エヌ・テイ・テイ・デ

ータ通信株式会社内

砂発 明 者 牛 島 啓 史 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号 エヌ・ティ・ティ・デ

ータ通信株式会社内

団出 願 人 エヌ・ティ・ティ・デ 東京都港区虎ノ門1丁目26番5号

ータ株式会社

⑦出 顋 人 日本ピクター株式会社 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

四代 理 人 弁理士 佐藤 一雄 外3名

最終頁に続く

明都會

1. 発明の名称

無線データ中継システム

#### 2. 特許請求の範囲

1. 少なくとも1台のセンター端末と複数の データ端末との間で光振線により通信を行う光無 線通信システムにおいて、

前記各データ端末は、送信すべき自己の有する データを電気信号から光信号に変えて空間に出力 する送光器と、自己及び他のデータ端末のいずれ かが前記送光器から空間に出力する前記光信号を 受光して電気信号に変換する受光器と、前記受光 器で変換した前記電気信号を再び光信号に変えて 前記センター端末に向けて空間に出力する発光器 とを伺え、

前記憶数のデータ増末から同じデータを異なる 複数の径路で前記センター潜来へ光無線により伝 送する無線データ中継システム。 2. 醇記センター端末は、前記各データ増末 における前記発光器から出力される前記光信号の キャリアをコントロールするコントロール信号を 光信号として空間に出力する発光器を領え、

前記各データ増末は、前記コントロール信号と しての光信号を受信して電気信号に変換する受信 器と、その受信器で変換した電気信号に基づいて 前記キャリアを周被数及び位相が前記コントロー ル信号に応じたものとして出力する固定キャリア 出力手段とを備える、第京項1記載の無線データ 中観システム。

#### 3. 発明の詳細な説明

[発明の目的]

(産業上の利用分野)

本発明は、センター端末とデータ端末との間で 光無線により通信を行う無線データ中継システム に関する。

(従来の技術)

プリペイドカード等の各種のカードや貨幣によ

り物品の販売やサービスの提供を行う自動販光機 等が知られている。そのような例えば自動販光機 がらのカード決済情報や金銭情報が、いわゆる災 計機能を有する制御装置(集配信装置)へ、予め 定めた所定の時間間層でまたは制御装置からの妥 求があったときに、伝送される。その伝送を有線 通信によって行う場合には次のような問題がある。

- (1) ゲーム複等のための自動販売機にあっては、 頻繁に設置位置の変更や、自動販売機自体の交換 が行われる。このような変更や交換のたびに上記 育株通信のための配線をやり直す必要があり、そ のための作業が煩わしい。
- (2) 有線通信の配線設置のためには、自動販売 線や制御装置が取り付けられた競などに孔を穿な ければならない場合が生じる。
- (3) 自動販売機が床置タイプの場合には、通信 のための記録が床面上に露出する場合があり、断 線事故が生じるおそれがある。

このような問題を解決するために、データ伝送 を光無線避信により行うようにしたシステムがあ る。第6回は、このようなシステムの実際の使用 状態の外観図である。この第6図において、採1 と天井2との間の壁3に複数の自動販売機(自動 券売機)5,5,…が嵌め込まれている。各自動 販売譲5は、硬貨投入口6、カード挿入口7及び 物品取出口8を脅えている。さらに、各自動販光 繰りは、天井2に付設された集配信袋器(制御袋 量)13との隣で光無線通信を行うための受光器 11と発光器12とを有している。そして、例え ば、自動販売機5, 5, …と集配信袋置13との 閻の酒信は以下のようにして行われる。即ち、集 配信袋置13は、複数の自動販売限5,5,…の うちの1つを指定するアドレスコードを含む送信 命令を、自動販売機ち、5、…に向けて送倡する。 各自動販売機ち、ち、…は、その送信命令を受光 器11, 11, …で受信する。自動販売機5, 5, …のうち、受信信号が自己宛であると判断した月 動販売機ちが、売上等のデータを発光器12から 集配信装置13に対して送信する。以上の動作を 全ての自動販売機ら、5、…について繰り返す。

しかしながら、上記第6図に示す光無線によるデータの通信においても、自動販売機ち、5。…と集配信袋置13との間に購入者が立つと、通信 怪路が遮断されて、しばしば通信が中断されることがあった。これを避けるため、受光器11及び 免光器12を自動販売機ちの外周面、例えば前面 に分散して多数設けることが考えられる。しかし ながら、上記中断を確実に防止するのは困難と予 想される。

#### (発明が解決しようとする課題)

上記したように、有線通信のシステムには配線 に伴う関節があり、光振線のシステムには遊信が 中断されるという問題がある。

本発明は、上記に鑑みてなされたもので、その 目的は、通信が中断されるおそれの少ない無線データ中継システムを提供することにある。

#### [発明の構成]

#### (課題を解決するための手段)

本発明の第1の無線データ中様システムは、少なくとも1台のセンター端末と複数のデータ端末

本発明の第2の無線データ中継システムは、前記第1の光無線通信システムにおいて、前記センター端末は、前記各データ端末における前記免先 整から出力される前記光信号のキャリアをコントロールするコントロール信号を光信号として空間に出力する発光器を編え、前記各データ端末は、前記コントロール信号としての光信号を受信して、載気信号に変換する受信器と、その受信器で変換 した電気信号に基づいて前記キャリアを周波数及 び位相が前記コントロール信号に応じたものとし て出力する固定キャリア出力手段とを覚えるもの として構成される。

#### (作 用)

本発明の第1及び第2の無線データ中継システムにおいては、あるデータ臨末が有するデータは複数のでは、あるデータ臨末が有するデータは複数のでは、あるデータ臨末が有するでもとれる。とれて、ための経路によって通信はできまって、ものの第2の無線データ中継システムにおいて、ものの第2の無線データ中継システムにおいては、、複数のデータ端末が自己をはいる。というのでは、複数のデータ端末がロックののでは、複数のデータ端末ののでは、複数のデータ端末のでは、ないでは、複数のデータ端末のでは、複数のデータ端末のもにに、複数のデータ端末のもにに、複数のデータ端末のもにはできる。とはない。

のように動作する。即ち、集配信装置24が全て の自動販売機23,23,…に向けて送信命令信 号を出力する。この信号中には、カード全銭決済 情報や在庫情報等の各種のデータの収集を希望す る自動販売機のアドレスを含む。さらに、この値 号は、後述するように、全ての自動販売機23。 23. …が発光器27, 27, …から出力するキ +リアの周波数及び位相を一致させるためのロー カル信号(コントロール信号)を含む。この送信 命令信号は、直接又は整面での反射により全ての 自動販売機23、23、…の受信器26、26、 …によって受信される。各自勁販売機23は、受 信信号中のアドレスを解説する。そのアドレスに よって指定された自動販売後23は、第1図にお いては中央のものである。この中央の自動販売機 23は、上記各種のデータを裏面の送光器31か ら出力する。このデータは、登板22の内面で反 射して自己及び他の自動販売機23, 23, …の 受光器 3.2. 3.2. …によって受信される。この 後、全ての自動販売機23,23,…が受光器

#### (宴施例)

第1図は、本発明の一実施例の概念を示す全体 外観平面図である。床20の上に2枚の壁板21. 2.2が一定の同篇をおいて平行に立っている。前 方の壁板21には複数の自動販光機23,23. …が嵌め込み状態に支持されている。各自動販売 縄23は、各種のカードや貨幣によりチケットや 物品を販売、貸与するものである。各自動販売機 23の節面には、集配信装置(制御装置)24の 発光器28及び受信器29との間で光無線過信を 行うための受信器26及び発光器27が超量状態 に設けられている。さらに、各自動販売級23の 背面には送光器31及び受光器32が餌量状態に 投けられている。裏面の送光器31は、集配信袋 置24によって指定された自動販売機23(第1 図においては中央の自動販売観23)のものが動 作して光信号を射出する。その光信号は、月己及 び他の自動販売機23の受光器32によって受息

このように配置されたシステムは簡単には以下

32.32,…で受信した各種のデータを、前頭 の発光器27,27,…から集配信装置24に向 けて出力する。つまり、全ての自動販売機23. 23. …から同じデータが一斉に異なる径路で災 配信装置24へ出力されることになる。従って、 第1回からわかるように、指定された中央の自動 販売機23と集配信袋費24との間に人間等の選 藍物34があっても、通信は他の径路によって窓 実に行われる。また、発光器27、27、一から のデータ出力のキャリアは、先述の集配信装置 24からのローカル信号に基づいて周波数及び位 相が一致している。このため、集配信装置24の 受債器29に複数の自動販売機23、23、…か らの光信号(データ)が到達しても、打ち折し動 作やピート発生がなく、十分な受信レベルのもの として確実に受信される。

第2図は、自動販売機23の内部回路の詳細を 示す。集配信袋型24の発売器28からの入力信 号Sは受信器26によって受信され、端末36と PLL37に送られる。端末36は、入力信号S 中のアドレスを解説する。解説したアドレスが自 己のものであるときには、内部のメモリに酱えら れた売上情報等の各種のデータを次段のFSK燮 四番38に送る。FSK安製器38は、上紀各種 のデータによって、内部で生成したキャリアF1 をFSK変調してFSK変調波を作る。この FSK変調波は、次段の送光器31から光信号と して時間的遇れなしに出力される。この出力は、 第2図からわかるように自己の受光者32で交光 される外、他の自動販売機で3。23。一の受光 四32.32. ··で受光される。受光器32は、 受信した光信号を電気信号に変換し、次段の BPF (F<sub>1</sub>) 39に伝えられる。BPF39は、 不要帯域を除去して周波数ド(の信号をミキサ 40に加える。このミキサ40には、PLL (F 1 + F<sub>2</sub> ) 37からの周波数 (F<sub>1</sub> + F<sub>2</sub> ) のロ ーカル信号が加えられる。即ち、このPLL37 には、先に述べたように受信者26からの信号、 即ち、集配信装置からの無表調キャリア(F;+ F<sub>2</sub> ) が加えられている。よって、PLL37か

らは、前記無変調キャリアに貫彼数及び位相の一 致したローカル信号が出力される。 これは、どの 自動販売機23,23.…についても阿様である。 よって、各自動販売機23,23,…相互関につ いて見れば、各PLL37、37.…から出力さ れるローカル信号間の胃波殼及び位相が一致して いることとなる。さて、上記ミキサ40からは、 キャリア関波蚊がFiからF2に 変 換 さ れ た FSK変調波が出力される。そのFSK変鱗彼は 次段のBPF (F<sub>2</sub>) 42で不要帯域が除去され た後免光器27に加えられる。この発光器には、 キャリアセンス41からの発光の可否を決めるコ ントロールは号が加えられている。即ち、先に即 単に述べたようにBPF(Fi) ろ9の出力がキ ャリアセンス41に加えられており、このキャリ アセンス41では受信信号の受信レベルが信号品 質が良好な範囲内のレベル以上か否かを判定する。 キャリアセンス41は、上記レベル以上であると 利定すると、発光器27に発光を許可する許可信 号を出力する。これにより、発光器27は、ほ号

品質のある程度良好な光信号が時間的遅れなしに出力される。これを各自動販売機23、23、…のについて見れば、各自動販売機23、23、…の発光器27、27、…からは、キャリアの対数数及び位相の一致した光信号が出力されることとなる。これにより、各自動販売機23、23、…の発光器27、27、…からの光信号が打ち消し合ったり、ピートが発生したりするおそれはない。このため、各自動販売機23、23、…からの光データは集配信装置24において理想的に加算地観される。

第3回は、以上述べた各種信号の这受、即ち、 集配信装置24の発光器28→自動販売機23の 受信器26、自動販売機23の送光器31→自動 販売機23の受光器32、自動販売機23の発光 器27→集配信装置24の受信器29の各種信号 の送受のタイミングを示すものである。

なお、第1図の実施例では、各自動販売職23 において、その背面に送、受光器31.32を設 けているが、その前面に設けて既存の壁面等によ る反射、飲乱によっても同様な効果を得ることが できる。

第2回の回路ではPLL37を用いるようにしたが、演員的には第4回に示すようにOSC (F<sub>1</sub> + F<sub>2</sub>) 37Aを用いることもできる。第4回において第2回と同等の構成要素には第2回と同一の符号を付している。

#### 特周平3-53624(5)

うに、集配信装配24(1).24(2).…を複数設けた場合には、集配信装置24(1).24(2).…と自動販売機23,23,…との間の径路は、集配信装置が1つの場合に比べて著しく増大する。よって、選信径路を確保してより確実に光過信を行うことができる。

なお、例えば、自動販売機23(1)のデータをその自動販売機23(1)の発光器27のみから出力する場合には、第5図に銀線で示すような狭い 国際で集配電装置24,24, 一を設けなければならない。これに対し、本発明の実施側によれば、集配信装置の数を減らすことができる。

#### (発明の効果)

本発明の第1及び第2のシステムによれば、1 つのデータを異なる複数の優略で送信するように したので、たとえある優略が遮蔽されても他の後 路で通信が行われるので、その通信を、中断され ることなく、確実に行うことができる。

本発明の第2のシステムによれば、複数のデータ増末からセンター輸末へ送る光信号のキャリア

周数数及び位相を、センター端末から各データ第 末に送ったコントロール信号に応じて固定して互いに一致させることができ、複数のデータ端末からセンター端末に違した光信号が打ち消し合ったり、ピートが発生させたりするのを防止して、道正な通信を行うことができる。

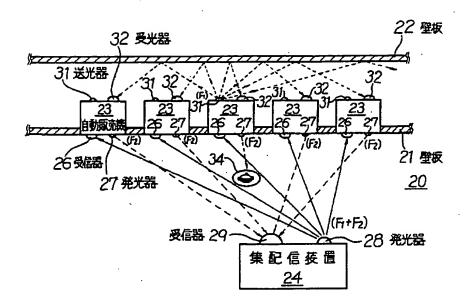
#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の極略を示す平面的 全体構成図、第2図はその自動販売機の内部回路 の一例を示す詳細図、第3図は第1図のシステム における個号の改受タイミングを示すタイミング 図、第4図は自動販売機の内部回路の他例を示す 詳細図、第5図は本発明の異なる実施例の平面的 全体構成図、第6図は従来のシステムの斜視及明 図である。

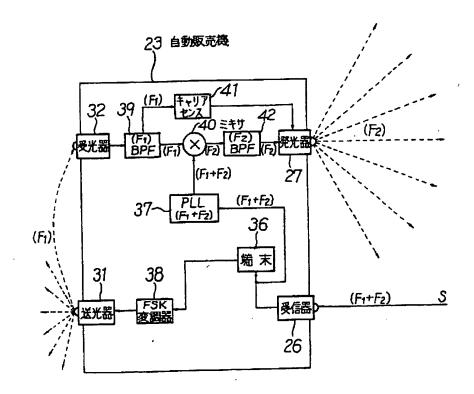
23…自動販売機(データ増末)、24…集配 信装置(センター増末)、26…受信器、27… 発光器、28…発光器、29…受信器、31…送 光器、32…受光器、37…P1L(配定キャリ

ア出力手段)。

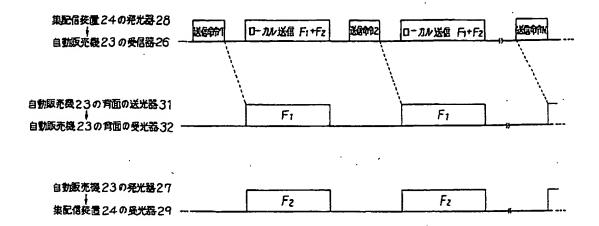
出願人代理人 佐 蕗 一 堆



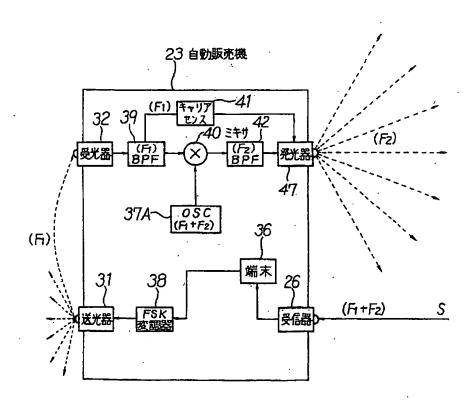
第 1 図



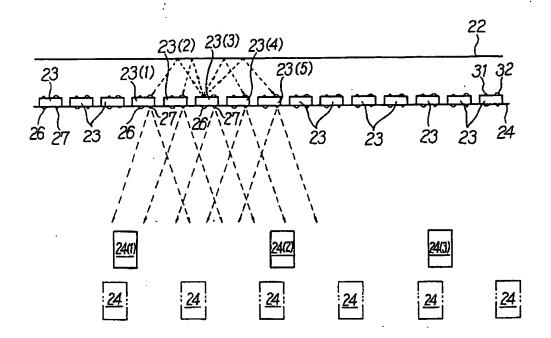
第2図



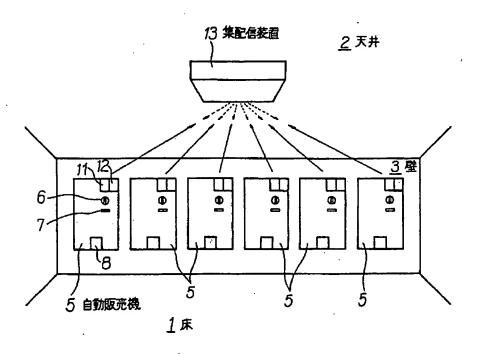
第3図



第 4 図



第5図



第6図

# 持周平3-53624(9)

第1頁の続き	:		
⑩発明者	武 田	孝明	東京都港区虎ノ門 1 丁目26番5号 エヌ・テイ・テイ・データ通信株式会社内
<b>@発明者</b>	広 储	一 俊	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 日本ピクタ 一株式会社内
<b>@発明者</b>	岩崎	善樹	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 日本ピクタ 一株式会社内
<b>伊発明者</b>	七條	俊 一	神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 日本ピクタ 一株式会社内

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
_

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.